

## 「令和6年能登半島地震」への対応について

日本赤十字社福井県支部  
(令和6年2月6日9:00調製)

### 1 地震の概要

- ・ 発生時刻 令和6年1月1日16時10分頃
- ・ 震源地 石川県能登地方（震源の深さ：16km）
- ・ 地震の規模 マグニチュード7.6
- ・ 震度状況

石川県：震度7（志賀町、輪島市）、震度6強（七尾市、珠洲市、穴水町）

※ 福井県：震度5強（あわら市）、震度5弱（福井市、坂井市）

石川県能登に大津波警報、福井県沿岸等に津波警報発表

- ・ 被害状況（2月5日14:00現在：石川県）

死者 240人（うち15人関連死） 安否不明者11人

負傷者 1,100人以上、住宅被害52,000棟以上

インフラ・ライフライン（土砂崩れ、道路寸断、断水、停電など）

※ 福井県：軽傷者6人、住宅半壊・一部損壊135棟、道路液状化、断水ほか

- ・ 避難状況（石川県災害対策本部まとめ）

市町村避難所 273か所 7,566人

県避難所（1.5次） 3か所 252人

〃 （2次：旅館・ホテル等）

247か所 5,195人

### 2 日赤福井県支部の対応状況

- ・ 支援チーム等の派遣

#### (1) コーディネートチーム

第1班（3名：1月2日～4日の3日間）

第2班（3名：1月23日～26日の4日間）

救護班の派遣調整、情報収集

#### (2) 救護班

第1班（7名：1月2日～4日の3日間）

高齢者施設でのアセスメントを実施

第2班（8名：1月8日～11日の4日間）

第3班（9名：1月17日～20日の4日間）

第4班（7名：1月25日～28日の4日間）

第5班（7名：2月1日～4日の4日間）

避難所等での巡回診療、感染管理指導、薬剤処方、コロナ患者等への対応等

#### (3) DMA T

第1班（6名：1月6日）



## 患者搬送・受入

柳田温泉病院（能登町）⇒福井空港S C U⇒福井赤十字病院（2名受入）

第2班（5名：1月8日～13日の6日間）

患者搬送・受入、医療支援（珠洲市⇒小松市民病院）

患者搬送に必要となる新たなS C Uの設営・指揮（石川総合スポーツC）

- 救援物資の搬送

（1月3日：救護奉仕団延べ6名の協力）

毛布、安眠セットをそれぞれ穴水町、珠洲市に搬送

穴水町（毛布500枚、安眠セット50セット）

珠洲市（毛布500枚、安眠セット51セット）

（1月5日）

毛布500枚を富山県支部に搬送

（1月6日）

ラップポン（簡易トイレ）10台を石川県支部に搬送

- 「令和6年能登半島地震災害義援金」の受付開始

受付期間：令和6年1月4日～12月27日

- 日赤石川県支部災対本部へ支援要員

派遣（1名：令和6年1月14日～18日の5日間）



## 3 福井赤十字病院における患者受入

- 1月6日 2名受入（再掲）

柳田温泉病院（能登町）⇒福井空港S C U（D M A T 対応）⇒福井赤十字病院

- 1月9日 5名受入

市立輪島病院⇒自衛隊によって福井空港にヘリ搬送⇒福井赤十字病院

※下線部は追加・更新箇所

### 【支援チーム等の活動状況】

[活動拠点等でのミーティング]



[特別養護老人ホームでの問診]



[健康増進Cで診察する医師]



[避難所での実態調査]

